

令和5年度板橋区区民意識意向調査結果の概要について

資料 2 - 1
令和6年9月4日
政策経営部政策企画課

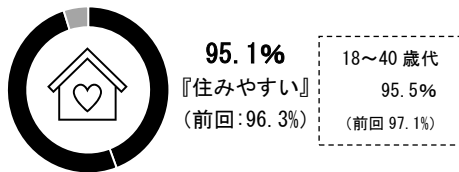
1 調査の概要

(1) 目的	区民の住みやすさや定住意向、区への愛着・誇りのほか、区の施策に対する意識・意向などを広く把握し、板橋区基本計画 2025 のさらなる推進に向けた基礎資料とすることを目的に調査を実施した。	
(2) 概要	調査対象者	板橋区に居住する満 18 歳以上の区民 3,000 人
	抽出方法	住民基本台帳から層化二段無作為抽出
	調査方法	調査票を郵送し、Web ページまたは郵送による回答
	調査期間	令和 5 年 9 月 8 日（金）～9 月 30 日（土）
	調査項目	区での住み心地、今後力を入れるべき分野　ほか全 47 問
(3) 回収結果	有効回収数 （回収率） ※【 】内の（ ）は回収 数全体に占める割合	1,178（39.3%） 【Web：489（41.5%）、郵送：689（58.5%）】 ※参考：前回 1,312（43.7%） 【Web：545（41.5%）、郵送：767（58.5%）】

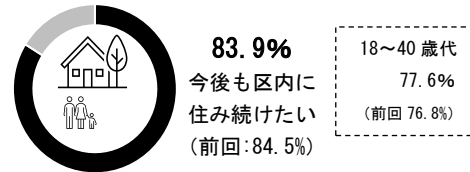
2 調査結果の概要

(1) 区での住み心地 (本編 P. 11～P. 84)

① 住みやすさ (n=1,178)

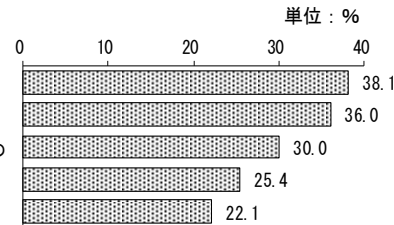


② 定住意向 (n=1,178)

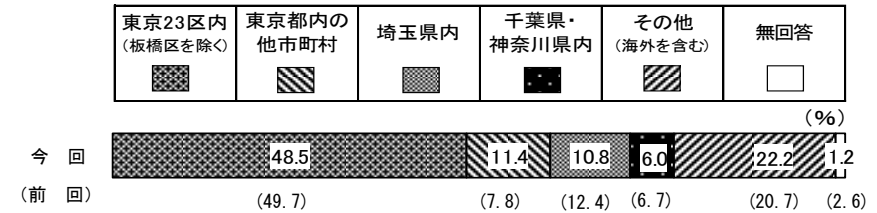


②-1 区内に住み続けたい理由 (n=988)

- (上位5項目)
- 長年住んでいるため
 - 通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため
 - 消費生活が便利(買い物の便が良い・物価が安い)なため
 - 治安が良く安心して暮らせるため
 - 医療・福祉・介護サービスが充実しているため

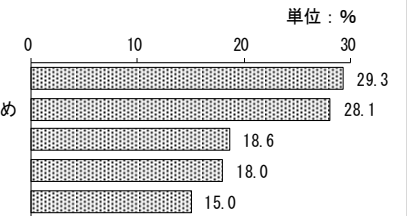


③ 区外に移り住むとしたら住みたい地域 (n=167)

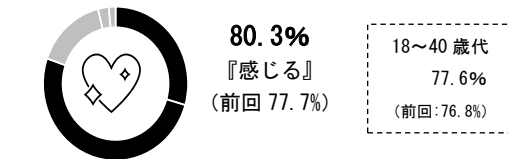


③-1 区外に移り住みたい理由 (n=167)

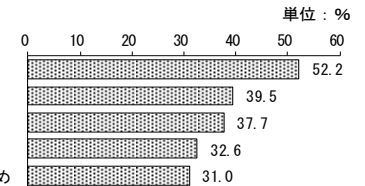
- (上位5項目)
- 板橋区より区外のほうが、
- 通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため
 - 緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため
 - 家族や親戚の住居に近い
 - 消費生活が便利(買い物の便が良い・物価が安い)なため
 - 職場・学校が近い



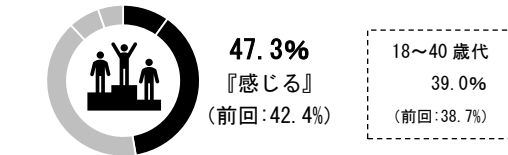
④ 愛着を感じる割合と理由 (n=1,178)



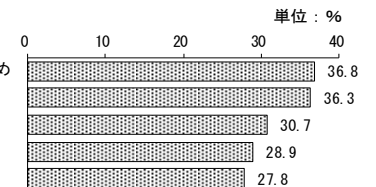
- (上位5項目)
- 長年住んでいるため
 - 通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため
 - 消費生活が便利(買い物の便が良い・物価が安い)なため
 - 治安が良く安心して暮らせるため
 - 緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため



⑤ 誇りを感じる割合と理由 (n=1,178)

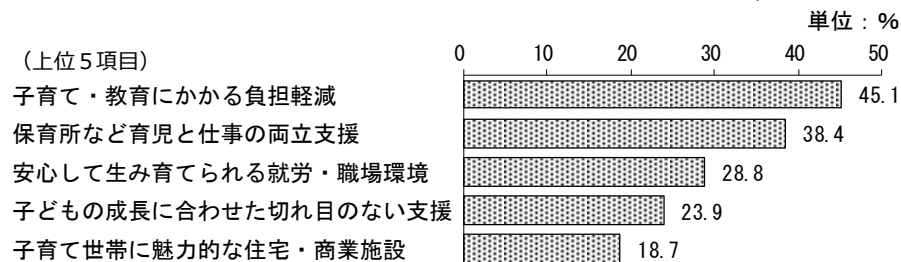


- (上位5項目)
- 緑や公園など自然環境に恵まれている、又はまちなみ景観が美しいため
 - 治安が良く安心して暮らせるため
 - 通勤・通学や暮らしに便利な道路・交通網があるため
 - 医療・福祉・介護サービスが充実しているため
 - 消費生活が便利(買い物の便が良い・物価が安い)なため



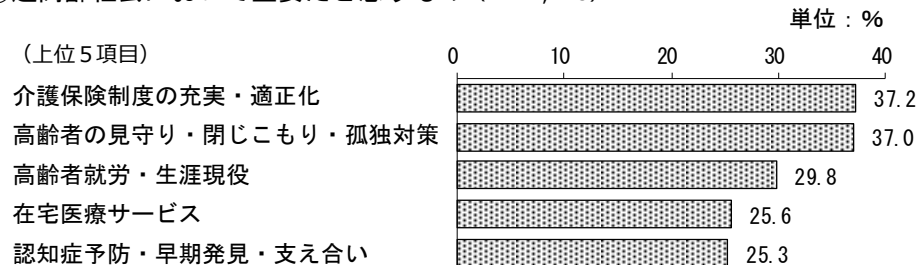
(2) 未来へつなぐまちづくり (本編 P.85～P.103)

① 少子化対策や子育て世代の定住化に重要だと思うもの (n=1,178)



- 「産前産後のケア・相談支援体制」が「10～20 歳代」(30.3%)で第3位、「30 歳代」(22.1%)で第4位
- 「子育てしやすい公園・遊び場の環境」が「板橋地域」(18.9%)で第5位、「未就学児」(20.0%)「中学生」(27.0%)と同居している方で第4位、「小学生」(23.1%)と同居している方で第5位

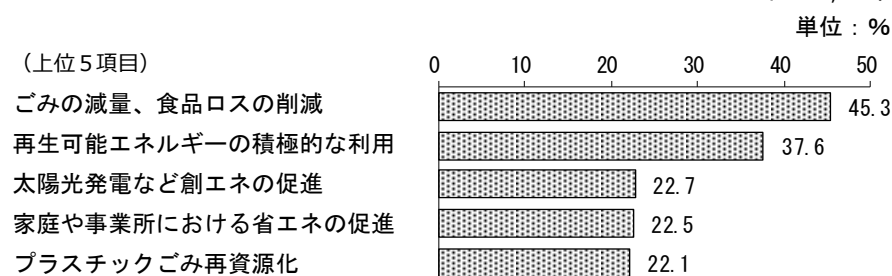
② 超高齢社会において重要だと思うもの (n=1,178)



- 「介護保険制度の充実・適正化」は65歳以上の年代で第1位、「高齢者就労・生涯現役」は30～64歳・「会社員・公務員」で第1位

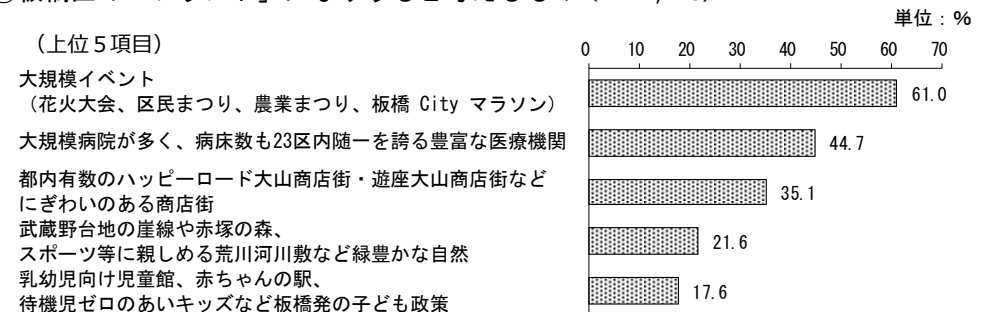
③ 気候変動対策や循環共生型の社会の実現に向けて重要だと思うもの

(n=1,178)



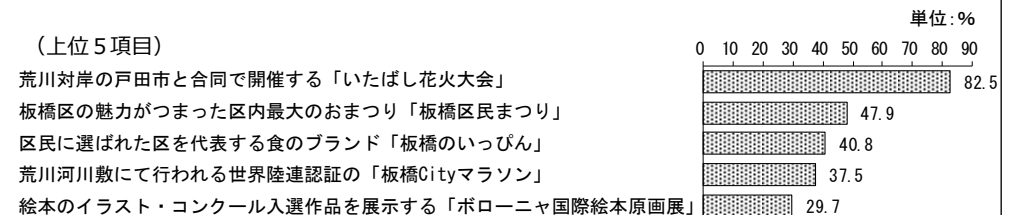
- 全ての年代で「ごみの減量、食品ロスの削減」「再生可能エネルギーの積極的な利用」が第1位又は第2位
- 「公共交通機関・カーシェア等の利用促進」が30歳代(24.3%)・40歳代(23.1%)で第3位、50歳～64歳(20.5%)で第4位

④ 板橋区の「ブランド」になりうると考えるもの (n=1,178)



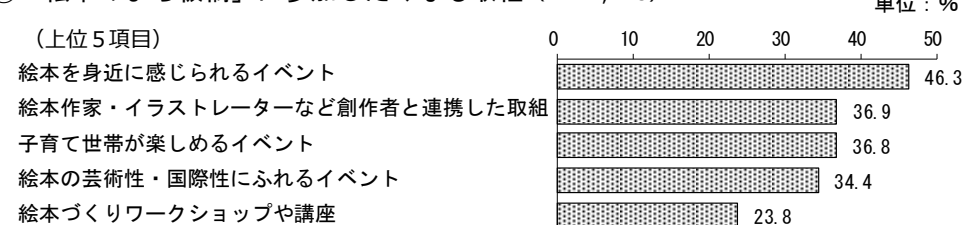
- 「ポーロニャ絵本館を併設し、平和公園内の緑あふれる環境と調和した中央図書館」が「10～20 歳代」(21.8%)、「30 歳代」(24.3%)、「40 歳代」(22.6%)で第5位
- 「草屋根が特徴的な板橋こども動物園や赤塚植物園・水車公園など特色ある公園」が「50 歳～64 歳」(16.7%)、「65 歳～74 歳」(17.3%)、「75 歳以上」(18.4%)で第5位

⑤ 区が取り組んでいるブランドの創造・魅力発信についての認知度 (n=1,178)



- 「絵本のイラスト・コンクール入選作品を展示する「ポーロニャ国際絵本原画展」は30歳代以下で第3位、40～64歳で第5位に選ばれている一方、65歳以上では上位5項目に入っていない
- 65歳以上では、「都市農業に対する理解を深める、野菜宝船などが人気の「板橋農業まつり」が上位5項目に選ばれている(「75歳以上」(39.9%)で第3位、「65歳～74歳」(37.4%)で第5位)

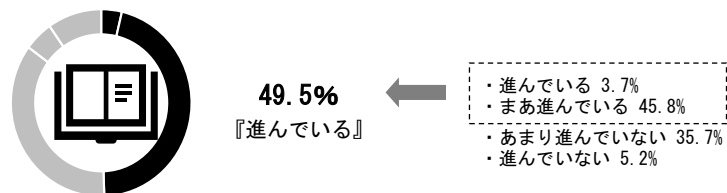
⑥ 「絵本のまち板橋」に参加したくなる取組 (n=1,178)



- 「絵本を身近に感じられるイベント」は50歳以上の年代で第1位、「子育て世帯が楽しめるイベント」は40歳代以下の年代で第1位
- 「絵本の読み聞かせなどのボランティア活動」が75歳以上(27.0%)で第3位、65歳～74歳(23.5%)で第5位
- 「絵本作家・イラストレーターなど創作者と連携した取組」が会社役員(51.6%)で第1位、「大学生と協働した取組」が学生(41.7%)で第2位

(3) デジタル化に向けた取組 (本編 P.104～P.113)

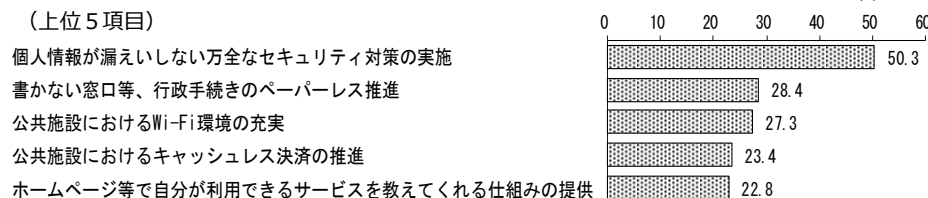
① デジタル化の進み具合 (n=1,178)



- 『進んでいる』は30代以下のすべての年代で6割近く、40歳～74歳以下で約5割、75歳以上で約4割
- 「65～74歳」「75歳以上」では無回答がそれぞれ10.1%、26.3%

② 行政サービスのデジタル化を進めていくにあたり重要だと思うもの

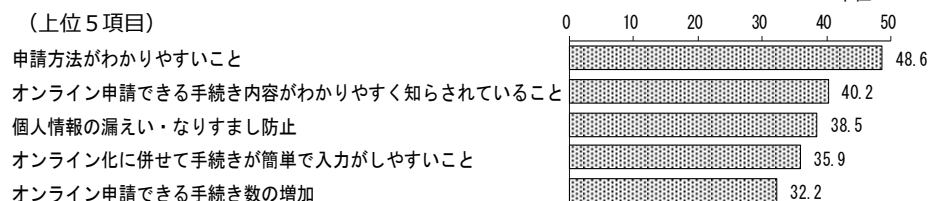
(n=1,178)



- 「スマートフォンやパソコンの操作説明会の実施」が65歳以上では第2位
- 「子育てや介護など行政手続きのオンライン化の推進」が40歳代以下では上位5項目以内

③ オンラインサービスを利用するうえで利便性向上のために必要なこと

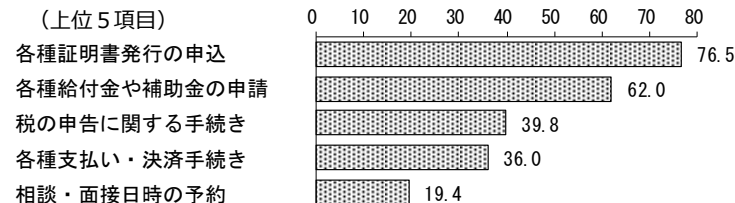
(n=1,178)



- 「申請方法がわかりやすいこと」は40～74歳で第1位、10～30歳代では「オンライン申請できる手続き数の増加」が第1位、75歳以上では「個人情報の漏えい・なりすまし防止」が第1位
- 10～30歳代では「本人確認がオンライン上で簡潔にできること」、65歳以上では「オンライン申請時の操作の不安が解消されること」が上位5項目以内

④ 今後オンライン化を望む行政手続き (n=1,178)

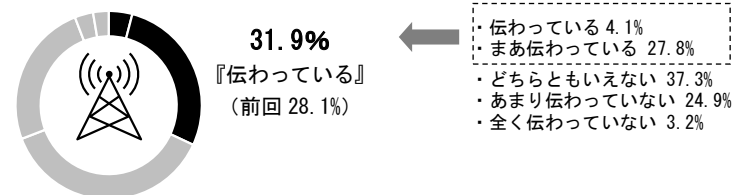
単位: %



- 40歳代 (16.7%)、65歳～74歳 (26.8%) では「研修・講座・各種イベントの申込」が第5位

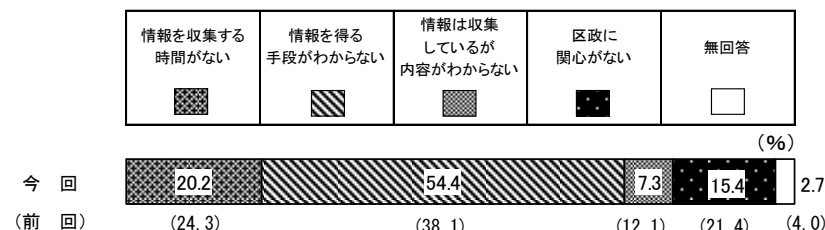
(4) 区の情報・魅力発信 (本編 P.114～P.121)

① 区からの情報の伝わり具合 (n=1,178)



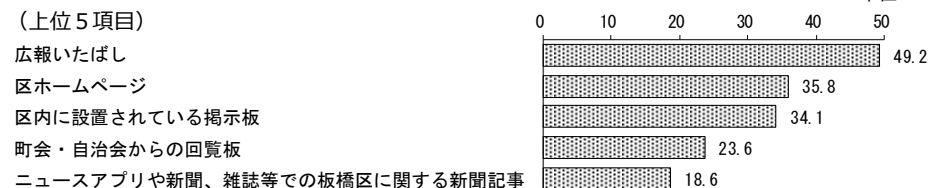
- 75歳以上 (43.3%) が高く、40歳代 (22.6%)・居住年数1年未満 (19.5%) が低い

② 区からの情報が伝わっていない理由 (n=331)



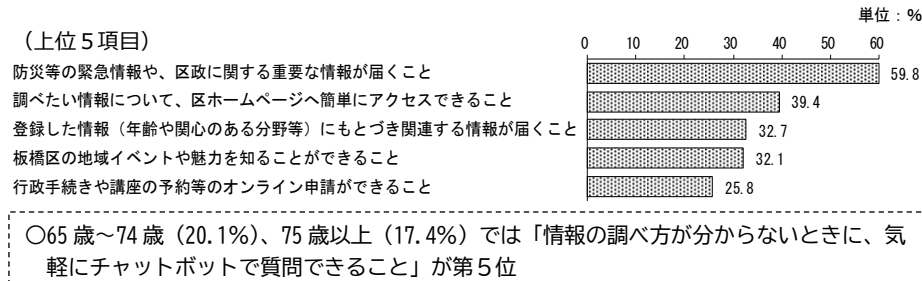
- 「情報を得る手段がわからない」は65歳以上で6割超、「区政に関心がない」は10～20歳代で27.7%

③ 区からの情報の入手方法 (n=1,178)



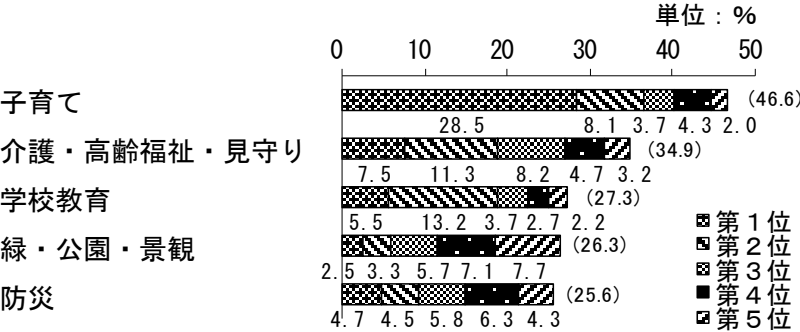
- 「広報いたばし」は50歳以上で第1位、40歳代以下では「区ホームページ」が第1位
- 30歳代以下では「SNS」、65歳以上では「いたばしぐらしガイド」が上位5項目以内

④LINEの機能に関してあなたが重要だと思うもの（n=1,178）



（5）今後力を入れるべき分野（本編 P.122～P.123）

重要だと思う第5位までの合計値上位5項目（n=1,178）



（参考：前回）

	分野	割合
第1位	子育て	46.4%
第2位	学校教育	33.1%
第3位	防犯	31.7%
第4位	介護・高齢福祉・見守り	30.2%
第5位	防災	29.7%

- 「子育て」は64歳以下で第1位、65歳以上では「介護・高齢福祉・見守り」が第1位
- 上記の上位5項目以外では、
- 「市街地整備・まちづくり」が30歳代（30.1%）で第3位、10～20歳代（24.4%）で第4位、40歳代（28.0%）で第5位
 - 「高齢者社会参加・介護予防」が50歳～64歳（29.5%）で第3位、65歳～74歳（30.2%）、75歳以上（26.6%）で第4位
 - 「健康・衛生」が75歳以上（27.3%）で第2位、30歳代（27.2%）で第4位、50歳～64歳（26.4%）、65歳～74歳（27.4%）で第5位

（6）区の各政策分野（本編 P.124～P.189）

○板橋区基本計画 2025、個別計画、行政評価において指標に設定されているもののみ掲載

項目	R5 年度	R3 年度
①子育てのしやすさ	40.6%	40.0%
②子どもたちのたくましく生きる力	29.5%	27.9%
③健康のために普段から対策を行っている割合	94.2%	93.6%
④運動・スポーツの頻度（週に1回以上）	57.4%	55.1%
⑤過去1年の間に文化芸術にふれた割合	79.5%	74.6%
⑥過去1年間で外国人とコミュニケーションがあった割合	51.5%	43.9%
⑦戦争体験を語り継ぐことが大切だと思う割合	92.6%	91.6%
⑧いたばし花火大会の満足度	78.3%	86.6%
⑨板橋区民まつりの満足度	66.9%	69.0%
⑩区内の身近な商店街に好意的な印象を持っている割合	54.4%	52.0%
⑪自然環境に対する満足度※	量的	55.8%
	質的	48.1%
⑫公園・緑地の整備に対する満足度※	量的	49.0%
	質的	43.8%
⑬災害情報の収集環境を確保している割合	86.5%	88.1%
⑭災害時に備えて家庭内での対策を行っている割合	83.6%	81.5%
⑮治安が保たれていると感じる割合	65.3%	67.5%
⑯ユニバーサルデザインの認知度	64.5%	65.7%
⑰ユニバーサルデザインの取組が進んでいると思う割合	21.2%	17.3%
⑱電車やバスの利用しやすさ	72.2%	68.2%
⑲景観が美しいと感じる割合	30.5%	27.4%

3 調査の活用について

○本調査結果を様々な角度から分析することによって、より詳細に区民ニーズを把握し、今後の各種行政サービスの向上・改善に結びつけていくとともに、総合計画・個別計画の策定・改定（改訂）や指標として活用していく。

4 次回の調査について

○隔年で行っており、次回は令和7年度の実施を予定しているが、次期基本計画等への反映のため、実施時期を早め、令和7年4月に調査を行い、集計データを審議会資料として、提出を予定している。